

東区 ちゃいちゃいまつり

きんちゃい!
みんちゃい!
あそびんちゃい!

今年も東区ちゃいちゃいまつりを開催します。今年はステージ発表が復活！地域で活動するボランティアさんや当事者の皆さんに歌やダンスなど、多彩なステージでまつりを盛り上げていただきます。飲食ブースや手作り品の販売のほか、手話や点字、音訳、車いすなど、福祉体験コーナーももりだくさんです！

パワーアップしたちゃいちゃいまつりにぜひお越しください。

【日時】令和6年11月23日(土・祝) 10:00~14:00
(飲食は13:30まで)
【会場】東区総合福祉センター 3階・4階



ボランティアスタッフ募集!

ご協力いただける方は11/5(火)までに東区社会福祉協議会にお問合せください。



みちしお

タイトルロゴ デザイン企画

わたしたちがデザインしました!!

このたび、若草町にある第一学院高等学校の生徒さんにデザインを考えていただき、その中から校内選考で3作品を選んいただきました。



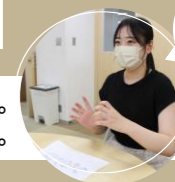
今号のデザインは山代くん(2年)の作品です。宮崎さん、後谷さんの作品は次号以降使用させていただく予定です。お楽しみに!



やましろ 山代くん (2年)

船のデザインを決めてからは3時間くらいで描き上げました。アート全般が好きで、街の看板などついでデザインを見てしまいます。

普段から絵を描くことが好きです。今回は色鉛筆で描きました。「みちしお」から連想した「波」を文字の中にあしらいました。



みやざき 宮崎さん (2年)



うしろだに 後谷さん (1年)

アート部に所属しているので、日ごろから絵を描いています。タブレットを使用して、筆で描いたような雰囲気仕上げました。



紹介します

第一学院高等学校 Dボラ委員会

Dボラ委員会は第一学院高等学校の委員会の一つです。地域に向けた活動を中心にボランティアの企画や運営などで、生徒によるボランティア活動の促進を目的としています。1月に予定している尾長地区社協と東区社協の合同企画「Dボラスマホ相談会」は7回目となり、参加者からは「スマホ操作の疑問点を解決できる」と好評です。「生徒さんたちとお話することが楽しい」と、毎回参加して下さる方もいらっしゃいます。

潜入! Dボラ委員会 9/11(水)の活動日にお邪魔しました



成長実感発表会チーム

一人ひとりが話し合いのテーマに真剣に向き合います。



スマホ相談会チーム

参加者に楽しんでもらえる企画のアイデアがあふれています!



緒方さん(1年) 西本さん(1年)

「地域と関わるボランティアに魅力を感じた」と話してくれました。

知ってる? Vol. 5 合理的配慮って?

令和6年(2024年)4月1日から事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。

合理的配慮の提供とは?

社会生活において提供されている設備やサービスなどは障害のない人には簡単に利用できる一方で、障害のある人にとっては利用が難しく、結果として障害のある人の活動を制限してしまっている場合があります。障害のある人から「社会的なバリアを取り除いてほしい」という意思が示された場合に、必要かつ合理的な対応をすることとされており、これを「合理的配慮の提供」といいます。

では、具体的な例を見てみましょう!

ケース1 物理的環境(例:肢体不自由)

飲食店で障がいのある人から「車いすのまま着席したい」との申し出があった
→机に備え付けの椅子を片付けて、車いすのまま着席できるスペースを確保した



ケース2 ルールや慣行(例:学習障がい)

障がいのある人から「文字の読み書きに時間がかかるため、セミナーへの参加中にホワイトボードを最後まで書き写すことができない」との申し出があった
→デジタルカメラやスマートフォン、タブレット端末などでホワイトボードを撮影できることとした



合理的配慮は業者等の事務や事業の目的・内容・機能に照らし、次の三つを満たすものでなくてはなりません。

- ①本来の業務に付随するものに限られること
- ②障がいのない人と同等の機会の提供を受けるためのものであること
- ③事務・事業の目的や内容など、本質的な変更には及ばないこと

これら、合理的配慮の提供についてはその提供に伴う負担が過重でないことも要件となります。過重な負担かどうかの判断は事務・事業の目的・内容・機能を損なうか否か、実現可能性の程度、費用・負担の程度など、場面や状況に応じて総合的・客観的に判断することが必要です。

このように社会的バリアを取り除くことを実現するには、「建設的対話」が重要となってきます。必要な対応について、事業者と障がいのある人との間で対話を重ね、ともに解決策を検討できると良いかもしれません。

参考:政府広報オンライン「合理的配慮の提供が義務化」
http://www.gov-online.go.jp

受賞のお知らせ

このたび、ハートフルボランティア とりの巣が精神保健福祉事業功労者表彰を受賞されました! 永きにわたり活動を続けてこられたとりの巣の皆さん、おめでとうございます!

●●● 精神保健福祉事業功労者協会長表彰 ●●●

長年にわたり、精神保健福祉活動、精神障がいの医療及び社会復帰活動に従事することにより、精神保健福祉事業の発展に寄与し、その功績が特に顕著である個人及び団体に贈られるものです。



賞状を受け取る壺山代表

編集後記

ある日の通勤途中のこと。自宅を出てすぐに某ボランティアグループのメンバーさんとすれちがいました。笑顔がトレードマークのメンバーさん。この日も、いつもと変わらないにこやかな表情で自転車に乗っていらっしゃいました。あいさつをする間もなく通り過ぎましたが、思わず顔がほころび、朝の気ぜわしさが吹き飛びました。口角を上げると脳は「楽しい」と錯覚するそうです。少し疲れている時こそ口角を上げていきたいですね! (岸本)

Dボラ委員会



生徒の皆さんは口を揃えて、Dボラ委員会の活動が「楽しい！」と言います。

チームワークもばっちりのDボラ委員会メンバー。はじける笑顔がまぶしいですね！

今後も東区内の様々な場面での活躍が楽しみです！！

Introduce 新しいボランティアの仲間を紹介します！

どんぐり donguri♪

音楽で地域の方を元気にしたいと活動中のdonguri♪(どんぐり)。タムラさん(ピアノ)と、たけもときょうこさん(ヴォーカル)の二人組です。共通の趣味を通じて知り合ったお二人。タムラさんの優しいピアノとたけもときょうこの透き通るような歌声に癒されます。

特別養護老人ホームふくだの里 敬老会(9/15)で、ボランティアとして歌声を披露してくださいました。

利用者さんは、懐かしい歌と一緒に口ずさんだり、手拍子をしたり、中には涙を流されている方の姿もあり…30分間のステージがあっという間だった、と職員の方からも感想をいただきました！

ふくだの里 敬老会



ケーワンジム K-1GYM

東区光町の「K-1GYM」はプロ格闘家、アマチュア選手の育成に励まれています。同時に企業ボランティアとして、地域に根づくスポーツ、また社会に貢献できるスポーツをと、子ども達に向けた運動教室、不登校や引きこもりの方向に向けた、日常生活支援運動教室を無償で行われています。

活動では簡単な筋力トレーニングを始め、ボクシングのパンチの打ち方まで指導をしてくださいます。

現在は広島修道院のほか、青少年ワークサポートセンターなどに通われる方々に向けたボランティアをされています。

マネージャーの井上さんによると、格闘技は体力が向上するだけでなく、「人を思いやる心」が育つそうです！

日常生活支援運動教室



実習生がゆく！！

今年も東区社協にフレッシュな実習生が来てくれました！このページはすべて実習生が作成しています♪

初めまして！

広島文化学園大学から来ました実習生の本川凜です。

音楽が好きで、アイドルなどいろんなライブに行っています！よかったら私が書いた記事を見ていってください☆彡



初めまして。

県立広島大学三原キャンパスから来ました実習生の松浦飛日記です。

好きな食べ物はラーメンです。今年はいろんなご当地ラーメンを食べに行きたいです!!



8/20・8/21 青少年福祉体験講座 & ちゃいちゃいくらぶ夏休み教室

1日目は、ちゃいちゃいくらぶ夏休み教室「ミニ運動会」の前日準備として、午前は、広島市手をつなぐ育成会「ひろしま♡あび♡隊」さんによる知的障害・発達障害についての講座、午後はレクリエーション協会の山野先生と学生ボランティアと一緒に企画・準備に参加させていただきました。

あび隊さんの講座では障がいを抱える子どもたちへの関わり方や障がいを抱える人が苦手なことについて教えていただきました。実際に言いたいことがうまく伝わらないもどかしさと、何を言われているか分からないもどかしさを体験し、話をするときは、絵や写真を使ってみるなどの工夫をすると良いことがわかりました。そして、できることは見守ることが大切ということがわかりました。

山野先生との企画では、じゃんけんを使ったゲームや東区社協が独自に作った一億円札でのゲーム、フライングディスクなどさまざまなレクリエーションを教えていただき、ミニ運動会に向けてプログラムを作成しました。

2日目は、夏休み教室「ミニ運動会」です。じゃんけんゲームから始まり、フライングディスク、ラダーゲッター、新聞紙ゲーム、一億円札ゲームを行いました。学生ボランティアさんが決めた競技を楽しむ子どもたちの姿や学生ボランティアさんの笑顔を見ることができ、このイベントに参加できてよかったなと思いました。そして、運営側として学生ボランティアさんのサポートをし、イベントの成功のために動くことができて、自分自身の成長を感じることができた2日間でした。



8/23 地域福祉推進委員連絡会

地域福祉推進委員連絡会に参加させていただきました。地域福祉推進委員は地区社協が取り組む福祉のまちづくりをより推進していくために配置されました。この連絡会では各地区の地域福祉推進委員を招き、地域福祉推進委員の役割と現状の課題などを共有しました。ペアワークをした時は皆さん積極的に意見を出し合っていて、自分の役割に誇りを持っていると感じられました。

連絡会のあとは資生堂の方を講師としてお招きして、資生堂ライフクオリティビューティーセミナー心身リフレッシュ講座「頭皮ケア&ハンドケア」の講座を行いました。化粧をすることが健康寿命の延伸につながることを学び、頭皮・ハンドマッサージを参加者が体験しました。人によって反応が様々でしたが、皆さんとても楽しそうな様子でした。

このようなセミナーは地域のサロンでも開催ができるため、今回のような取り組みを通して地域活動が広まってほしいと思いました。



1か月間ありがとうございました！



実習生として約1か月の間、訪問や地域活動への参加などを通して様々な経験をさせて頂きました。実習の中で福祉職の方だけでなく、地域の民生委員やボランティアの方々が福祉の担い手として活躍しているところがすごく印象に残っています。

今回、学ぶことができた知識と経験を今後の学習に役立てていきたいと思っています。1か月大変お世話になりました。

